

(様式7)

回 答 書

令和2年11月12日

(回答者) 環境課

平野 主理

温泉熱を活用した脱炭素型地域づくりモデル形成に向けた調査委託業務プロポーザル提案の件で質問がありました下記の点について回答します。

質 問 内 容	回 答
① 泉源 100 抽出とありますが、個人所有で個人利用としている泉源も対象となるのでしょうか。また、事情等により協力を得られない場合は泉源対象から除外してもよいのでしょうか。	① 温泉台帳に記載されている泉源箇所及び所有者の中から 100 泉源を抽出し調査を行うことになります。そのため、個人所有で個人利用している泉源も調査対象に含まれます。また、協力が得られなかった場合は泉源対象から除外しても問題ありません。しかし、100 泉源の調査は行う必要があるため別の候補地を選定し、市と協議のうえ決定をします。
② 温泉設備の維持管理に精通している事業者について、当該事業者による市内の温泉設備の維持管理業況の記入が求められていますが、これは市内の温泉設備の維持管理を現在行っている事業者でないといけないのでしょうか。あるいは、由布市の状況から読み取れる維持管理状況の課題等の記入でも良いのでしょうか。	② 様式4「実施体制調書」の「温泉設備の維持管理に精通している事業者」の件については、温泉設備の維持管理に精通している事業者であれば問題ありません。「当該事業者による市内の温泉設備の維持管理状況を具体的に記入してください」の部分については、これまで由布市内での維持管理実績があれば記入してください。由布市内での実績がない場合は「なし」と回答してください。ただし、由布市外での維持管理実績があればその実績内容を記入しても差し支えありません。